



ハンガリー政府観光局 ニュース 2009 年 9 月 30 日 No.171

- ユニーク・ブダペスト・ツアー
- 第 2 回ブダペスト パーリンカ・コルバース祭り(10 月 8 日から 11 日)
- メディア掲載(ワインの国ハンガリー、トカイを巡りて)
- 【コラム】ハンガリー見聞録 (7) その4 冬が来る前に行くところは…

ユニーク・ブダペスト・ツアー

100 年前の世紀末に遡るウォーキング・ツアー、「ユニーク・ブダペスト・ツアー」が催行されています。

このウォーキング・ツアーは従来には無い「世紀末の原風景」を現在のブダペストに見つけるツアーで、所要 3 時間から 4 時間までの 8 コースが設定されています。いずれのコースも入場料金込みで、コースの途中には休憩時間を設定しています。また、各ツアーは基本的に全ての天候条件下で催行されます。

コースと料金、主要時間は次の通りです。

コース名	料金 (HUF)	所要時間
1. 折衷様式、アールヌーヴォー、カルチャー	8,000	4 時間
2. 邸宅と豪邸	6,000	3 時間
3. 街中の宝石	7,000	3.5 時間
4. ドナウ河岸物語	7,000	4 時間
5. ユダヤ街の秘密	9,000	3.5 時間
6. なつかしの時代	6,000	3 時間
7. ペストの夜	7,000	お好み次第
8. 夜のドナウ川カヤック・ツアー	16,000	3.5 時間

予約やコースの詳細は、<http://www.uniquebudapest.com/> (英語)から。



ユニーク・ブダペスト・ツアーのホームページ

第 2 回ブダペスト パーリンカ・コルバース祭り(10 月 8 日から 11 日)

ブダ王宮前のテラスで 10 月 8 日から 11 日まで第 2 回パーリンカ・コルバース祭りが開催されます。

パーリンカは、アンズや洋ナシ、プラムなどの果物から造られるハンガリーの伝統的な蒸留酒。一方、コルバースはソーセージのこと。地方ごとに異なるレシピで製造され種類も豊富で日々の食卓に欠かせない食材です。

このお祭りでは、入場料の支払いと共に渡されるテースティンググラス片手にお気に入りのパーリンカを探し、つまみのコルバースと共にいただくのが流儀。

- 日時: 10月8日から11日、12時から深夜まで
- 会場: ブダ王宮サヴォヤン・テラス(ドナウに面した王宮前テラス)
- 入場料: 1,900HUF(グラスと500HUF 食券つき)、食券は追加購入可能
- 詳細は<http://www.palinkaeskolbasz.hu> (英語)から



ハンガリーの伝統肉製品コルバースと円内はお祭りのイメージ(HPより転載)

メディア掲載(ワインの国ハンガリー トカイを巡りて)

ワインの国ハンガリー トカイを巡りて

09年9月

美術出版社

9,450円(税込み)

日本初、ハンガリーワインの専門書
ハンガリーワインの全てがわかる解説書

著者:

ロハーイ ガーボル

メーサーロシ ガブリエツラ

ナジマロシィ アンドラーシュ

訳者:

澤辺小友美

中田一郎

(260ページ)



【コラム】ハンガリー見聞録 (7)

その4 冬が来る前に行くところは…

皆さまこんにちは。先日、東京で旅行博を見物し、ヨーロッパ諸国の民族衣装ファッションショーで、ハンガリーの衣装はやっぱりステキ♪と実感した、ハンガリー大好き Irén です。

もう10月、季節の移ろいは足早ですね。ハンガリーには春から秋までの季節限定で公開している見どころが数多く、今この時期に訪問なさる方には是非とも見ていただきたい場所がたくさんです。私が『景色のお好きな方、ここは絶対！』と思うのが、ブダペスト市街のイシュトバーンバジリカの展望台です。バジリカは皆さまご存じの通り、とにかく大きくて圧倒されます。ドームを囲む展望台も高く見えて、「うひゃーあそこまで登るのかあ…」と一瞬ひきまますが、展望台からぐるりと 360 度見渡すブダペストの街並みの独特な美しさは格別です。意外と簡単に、気軽に昇れる展望台ですので、個人旅行でゆっくりと時間をとることのできる方には、是非昇っていただきたいと思います。

バジリカの正面入口の、建物に入る手前に、何やら別の入口らしきところと料金所、エレベーターがあります。確か、英語でも展望台との案内が出ていたと思います。セルトネクネズニ…とか何とか、上を指差すとすぐわかってくれた係のおばさまに、入場料 500 フォリント(2009年5月現在)払うと、エレベーターに案内されます。たまたまお客は私だけ。エレベーターに乗り込むと、係のお兄さんがボタンを押してくれて、ひとり停まるまで上がります。ドアが開いて降りてみると、殆んど何もない空間で、すぐそばに階段があったので、とりあえずどんどん昇ります。何段あるのか、昇っても昇ってもまだまだ続いていく階段でしたが、突然行き止まりました。



展望台への階段です。上から誰か降りてきたらすれ違えないのでドキドキしながら昇りました。でも、エレベーターも一回乗り換えますが、ちゃんとあるのです。

出口を出ると大きく広がる空と街並み！ オルサーグハーズ(国会議事堂)、ツィタデラ、王宮、ヤーノシュ山方面を始め、遠くまで続く建物、ところどころに見える尖塔、バジリカ近くには人々の動きもつぶさに見え、自分が今まさしくブダペストの街のど真ん中にお腹いっぱい感じさせてくれる眺めです。もう何度も何度も、時間を忘れてグルグルと見回ってしまいました。誰もいなければ「おおう〜」と唸ってしまう位、印象的な景色です。各国からのお客さん数名も、思い思いに見とれていました。

よく晴れて、空気も澄んで、遠くもしっかり見えるのが楽しくて、グルグルしているうち、クローズの4時半(5月現在)になってしまいました。係のお兄さんがそっと私達見物客の様子を窺っていたので、慌てて展望台から中に入ると…さっき膝をがくがくさせて昇ってきた階段の向こう側にあるエレベーターに案内されました…。あら〜、エレベーターは乗換式だったのね…。気づきませんでした(涙)。

スルスルと地上に降り、お兄さんにお礼を言って、展望台パノラマツアー終了です。

最後のお客(私達)を降ろしながら、係の人が戸じまりと施錠をきっちりしながら行く姿がありました。さすがハンガリーの重要建築物、管理が行き届いています。

バジリカは交通の便もよく、気軽に立ち寄れるところではありますが、その展望台には冬は昇れません。冬が来る前に是非、寄ってみて下さいね。クローズ時間は月によって変わるようですので、あまり遅くならないうちにどうぞ。

今回は、音楽好きな方には是非…というお話を考えております。それではまた！



展望台から見る、エルジェベート橋とツィタデラ方面です。バジリカのドーム横の尖塔をちょっと入れてみました。